



は せ が わ み つ る つ う し ん
長谷川満通信

第18号
2017年12月

〒105-0001東京都港区虎ノ門3-22-11-4F TEL:03-5733-3283 FAX:03-5733-3284

■■■この長谷川満通信は私とご縁のあった方に差し上げている月一個人通信です■■■

◆**ロボットにはできない仕事を◆**

こんにちは！社外人事部長こと長谷川満です。長谷川満通信第18号をお送りいたします。よろしく願いいたします。

さて、メガバンク3行が大規模なリストラを行うというニュースがありました。みずほFGの1万9000人に加え、三菱UFJFGで9500人、三井住友FGで4000人。3社合計で3万2500人も的人员が削減、もしくは配置転換すると発表がありました。そして、各行ともロボットを導入して事務作業を自動化、業務の劇的な効率化を図る方針も出していました。

ロボットでもできる仕事をしていた人たちは、これからロボットができない仕事ができるようになることが求められ、その意向にそぐえないのであれば別の会社に行くしかありません。しかし、別の会社に行ったところで、その状況は変わりません。そして、こういったAI化、ロボット化の流れは他の大企業、さらには近い将来、中小企業にも広がっていくことは目に見えています。

なので、自分の今の仕事がいずれロボットに取って代わられるとわかっているのであれば、今からいい意味での危機感を持って、いち早くロボットにはできない(できにくい)業務を見つけ、また、それができるようになる努力が必要です。

ロボットにできない仕事、それはやはり人と人との心を通わせるような、コミュニケーションが必要になる仕事です。なので、そのコミュニケーション力を磨いておくことが必要です。

では、コミュニケーション力を上げるにはどうすればいいか。様々ありますが、そもそもそれが苦手だという方のためのファーストステップをご紹介します。コミュニケーションが苦手な人は、相手の欠点などマイナスな点を見て、自ら相手を遠ざけてしまいがちです。なので、それを



せずに、相手の良いところや自分との共通点を探し、距離を縮め、こちらから関わっていく。これがコミュニケーション力を上げる第一歩です。

コミュニケーションが苦手な方、もしくは、それが苦手という部下がいらっしゃる方は、是非、参考にしてみてください。

◆**編集後記◆**

今回もまた最後までお読みいただき、どうもありがとうございます！さて、少し前になりますが息子の運動会を見に行ってきました。昨年は仕事で行くことができず、親として初めて見に行ったのですが、やはり涙が……。運動会の前から息子と公園で走る練習を何度となくしていました。そして、その息子が本番で一生懸命走り、ただ、それだけのことなのですが涙が出ました。たぶん来年も泣くんだろうな〜と、自分が涙する姿が容易に想像できました(笑)。長谷川満

■今後、当通信をご希望されない方は、そのまま 03-5733-3284 までFAXにてご返信いただければ幸いです■

【長谷川満のプロフィール】

島根県出身。合同会社社外人事部長代表。人材育成会社の社長秘書を経て、住宅メンテナンスのベンチャー企業バーンリペアに転身。人事部を立ち上げる。社長の高い志に反して社員が非協力的な中、人事部長として社員一人ひとりと向き合い、人材採用・育成・風土づくりを推進。8年間で社員数が52名から513名に増え、売上規模は10倍の会社に成長する原動力となる。型にはまらない若者が自動的に戦力化する仕組み作り、人材採用や育成のオリジナルプログラムなどを次々に構築。その実績がメディア関係者の目にとまり、ワールドビジネスサテライトを筆頭に30以上の媒体に取り上げられる。人事のスペシャリストとして、どのステージの企業でも人材に関する悩みは尽きないことを実感。リーマンショックの業績悪化で人材採用が凍結したのを機会に2009年に独立。人事部を持たない中小企業の社外人事部長として会社に入り、新卒1人分の給与程度で人事部長の役割を担う独自のコンサルティング業務を展開。社長の良き理解者となり、企業規模を数倍にさせるお手伝いをすることに喜びを感じている。



長谷川 満